



診療時間外の体調不良には
まずお電話でお問合せください

以前より私は日曜日に時々日本赤十字血液センターで検診医として献血のお手伝いの仕事をしておりますが、この献血の仕事をして思うのは献血には世相が反映される事がしばしばあるという事です。先日も献血の仕事に血液センターに向かったのですが、昨今の新型コロナウイルス騒ぎで献血に訪れる人が減って血液が不足しているというニュースを聞き、来られる方が少ないのではと心配しながら仕事に就きました。

しかしながら予想に反し、徐々に献血に来られ普段は一日に五十人位ののを八十人を越す人が来られ、途中一時間半位の待ち時間が出るくらいでありました。

話を聞くと何でも血液が不足しているみたいで、それならば是非献血に行かねばならんと、高校生の子供も連れてやって来た人も何人もおられ、少々の待ち時間は構わないと何人もの方がロビーで待っておられました。

九年前の東日本大震災の時には災害の後血液が必要になるだろうとの思いで百二十人以上の方が献血に来られ五時終了の予定が七時を過ぎてても終了しなかった記憶もあります。

それから少し前には水泳の池江選手が白血病を患った時には二十台の若者が他人事とは思えず何とか自分も白血病治療の役に立ちたいと何人も骨髓バンク登録に来られた事もありました。

今世の中新型コロナウイルス関連の怖いニュースばかりであります。学校の臨時休校から各種イベントの中止あるいは新型コロナウイルスに感染した男がウイルスをばらまいたり、あるいはトイレトベーパーが煮くなるなどのデマをSNSで拡散させ世の中を混乱させる人間が出たり、果てはどこかの議員がマスクをネットで高値で転売し大儲けした等々のニュースが飛び交っております。

そんな話題ばかりの中にあつて、何か少しでも世の中の役に立とうと思つて献血にやってみる多くの人々を目の当たりにして本當に頭が下がる思いをしたのであります。



院長 西村 章

新型コロナウイルスの影響で不要な外出を控えているので「ひま」の声があちこちから聞こえてきます。「ひま」なのは元気な証拠と喜ぶことなのかも知りません。そこで西村クリニックではこの機会に患者さんからのお手紙を大募集しようと思ひます。(*^▽^*)

「こんな楽しいことがあったよ〜」「昔の話ですがね・・・」「話したいことがあります」などなどどんな小さなことでもいいので患者さんの楽しい毎日をお手紙にして西村クリニックタ便りに掲載してみませんか？もちろん匿名で大丈夫です(*^v) 子供さんからお年を召した方、また男女問わずどしどしお手紙をください。随時掲載させていただきます。FAXでも受け付けております。お待ちしております。FAX 072-862-3077

野良猫を保護をし“さくら猫”にしたいと思ひだし半年が過ぎました。2月末から3月始めにかけて4匹を保護し避妊去勢手術をすることができました。全頭リリース(元いた場所に戻すこと)し朝晩ごはんをあげています。教えた訳でもないのにシュレッターの紙屑の入ったトイレで用を済ます賢い猫達です。日向ぼっこをする様子は癒されます。保護の流れ等は直接お声掛けください。これからも健康で長生きな“さくら猫”との楽しい毎を送りたいと思ひています。思っていたより猫は何倍も可愛いです。野良猫も呼べば駆けつけてくるのです♡

あえて「しないこと」を始める“人づき合いのストレス減らす5つのルール”をご紹介します。①気が進まない誘いはいかない(「用事がある」と断る)②自分のことは話さない(聞き役に回り相手の意見にジャッジしない)③嫌な人のことは考えない(自分の心の中にまで嫌な人を住ませない)④自分の気持ちに蓋をしない(愚痴などは小出しにしないと大爆発する)⑤誰かに幸せにしてもらおうと思わない(期待することがストレスです)いかがですか？さあ春からリフレッシュ♡

編集後記

先日お産を間近に控えた
黒猫を保護団体の方に託しました
仔猫の里親さん募集中です

(#.#)